

ライオンズクラブ100周年記念

新ライオンズクラブソングを作ろう ＜ライオンズクラブソングコンペティション＞

基本的な考え方として

ライオンズクラブが出来て100年を迎え、ひとつのレガシープロジェクトとして次の100年に歌い継がれる歌を作れたらとの思いから計画されたものです。

そして新しく制作するライオンズソングは330-A地区の皆様とともに作り上げていきたいと思っています

ライオンズクラブソングとは

ライオンズクラブの歌(藤浦洸作詞 小関裕而作曲)は1959年京都で開催された第5回年次大会にて披露されライオンズソングとして認定されて今日本全国で歌われております。ライオンズヒム(ジェセフ・M・ティンクル作詞 フランシス・H・バクスター作曲 葛野作太郎/神戸LC 訳詞)は原曲はアメリカのものです。またあう日までも同様です。

どのような歌を作りたいのか

ライオンズヒムに代わるような歌

例会の始めに全員で歌ったり、330-A地区の年次大会やキャビネット会議などの始まりに歌ったりしたい。

ライオンズの応援歌

新入会員の入会式の締めを送る場面、期の始めに5役に対して送る場面、またはYCE生の送り出しや、各種スポーツイベントの場(東京都障害者スポーツ大会)などで激励を込めて歌うなど

季節性があり、歌われる歌

夏であれば、ライオンズ音頭的なものや、冬であればクリスマスソング的なものであったり、家族例会やイベントなどで全員で歌えるような歌など

ジャンルやシーンを問わない歌

上述したシーンをイメージした歌でなくても、BGMとして使用できたり、皆様が必要なシーンにおいて流されたり、歌ったり出来るようなPR効果の強い歌

例: 行進曲のような元気の出る歌

懇親会とかでBGMとしてかけられるような歌

POP調でノリの良い歌

演歌調で、みんなで歌える歌

お子様などと一緒に歌える童謡的な歌

ライオンズクラブをPRできるような歌

その他ジャンルにとらわれず自由に発想していただければ結構です

応募に関して

歌を作ることに関して330-A地区のメンバーの皆様に、積極的に参加していただき、ご協力をいただきたいと願っております。

勿論、テーマから歌詞から曲まで全部作れるメンバーの方もいらっしゃると思います。

それはそれで応募していただけるのは大歓迎です。

しかしながらそれが出来るメンバーは限られております。

なので様々な形でメンバーの皆様にご協力をいただきたいと考えております。

A:歌詞と曲を作っていただき応募していただく

B:歌詞だけ作っていただく

C:選ばれた歌詞に曲をつけていただく

D:その他

①どのようなテーマで歌を作るのか

②また新しい歌のタイトルを考えていただくこと

③もしくは、皆様の好きな言葉の1センテンスだけでも応募いただきたい

(例として:「奉仕愛」「仲間と一緒に」「流した汗が喜びに変わる」みたいな1文)

④本当に鼻歌程度の1フレーズでも受け付けたり出来るシステムを考えてます。

※そして選考にあたり審査員も330-A地区メンバーが行っていただきたいのです。

330-A地区ホームページに、応募のお願いの映像がアップしておりますご確認ください。

またプロジェクトラインを作りましたので、応募などはこのラインに入れていただけますようお願いいたします。

このラインを作るにあたり、専用のスマホがありますので、

お問い合わせなどは(出来れば)メールでいただければ回答します

lc-330a@i.softbank.jp



スケジュール

2017年	10月末	公募締切
	11月初旬	第一次審査(RC及びプロジェクトチームにて)
	11月末~12月	最終審査(地区メンバーへお願いする)
2018年		レコーディング・CDプレス
	1月中旬	臨時キャビネット会議・賀詞交換会にて最終発表
	1月末	レコーディングした歌手による楽曲披露
		各地区・各クラブへの広報活動及び販売開始
	3月~	年次大会にて応募者より審査の上ガバナーズアワード贈呈
	4月	懇親会場でレコーディングした歌手による楽曲披露
		ジャスラック登録 カラオケ登録活動
	4月~	